



PREFACE

巻頭コラム

- 912 スポーツとテクノロジーの繊細な未来 西園良太

SPECIAL FEATURES

小特集

情報化社会のニューノーマル

- 928 0. 編集にあたって 金子 格・櫛 惇志
- 930 1. ■★ Jr. バーチャル空間で学会主催イベントをやってみた～実はすぐそこにあった未来～ 五十嵐悠紀
2. ■★ Jr. 教育のオンライン化～実施してみて分かったこと～
- 933 2.1. 学びの場の拡大で起きたこと 折田明子
- 934 2.2. "Face to Face" の教育から、学びの "Side by Side" へ 鈴木秀樹
- 935 2.3. 医学部におけるオンライン講義の取り組み 柿崎真沙子
- 936 2.4. オンライン授業における体育実技の可能性—バスケットボールの実技授業の実践から— 小谷 究
- 937 2.5. 聴覚障害者支援, IT ツールはこんなに使える—音声認識ツールの活用と応用— 除村健俊
- 938 2.6. 授業手法としてのオンライン文書共有—コロナ前後— 村上祐子
- 940 3. ■ コロナウイルスが引き起こした日本のテレワーク化～いま現場で起こっていること～ 新上幸二

REPORTS

報告

- 914 ★ Jr. 未踏の第 26 期スーパークリエイターたち 竹内郁雄

「情報処理」オンライン版 目次

常時更新中!

https://www.ipsj.or.jp/magazine/contents_m_e.html

※オンラインでのみ掲載している記事の目次を掲載しております (目次から情報学広場の各記事へリンクしております)。



★ Jr. 指標にジュニア会員向けが追加されました。

《記号の説明》

■ 基礎 ■ 専門家向け
■ 応用 ■ 一般 (非専門家) 向け ★ Jr. ジュニア会員向け
 ※各記事に指標がついていますので参考にさせていただきます

情報処理

連載：買い物自慢

945 魅力的なオンライン授業を HDMI スイッチャーで作ろう 土井裕人

トピックス

946 研究会推薦博士論文速報

連載：ゼロからはじめるアルゴリズム

960 アルゴリズムを見よう 大西建輔

教育コーナー：ぺた語義

965 高校を卒業する前に 野坂幸子

966 意気の良い先生、育ってます—それから— 鈴木 貢

970 プログラミング教育を指導する人材はどのように育成すべきなのか 尾崎拓郎

975 連載： 集まれ!ジュニア会員!!

連載：情報の授業をしよう!

976 「3つの疑い」から始めよう 高校情報科のデータサイエンス—「仮説検定」「相関・因果」「バイアス」分析実習— 武善紀之

連載：IT 紀行

983 特別編 リモートあるある 山本ゆうか

学会活動報告

984 情報技術の国際標準化と日本の対応—2019年度の情報規格調査会の活動— 情報規格調査会

連載： ビブリオ・トーク—私のオススメ—

989 プレイヤー・ピアノ—1950年代初頭に描かれた Society 5.0— 小出誠二

連載： 5分で分かる! 有名論文ナナメ読み

992 Yasutaka Furukawa and Jean Ponce: Accurate, Dense, and Robust Multi-View Stereopsis 住吉信一

996 会員の広場

998 IPSJ カレンダー

1000 人材募集

1002 有料会告

1003 有料会告について

1004 論文誌ジャーナル掲載論文リスト／論文誌トランザクション掲載論文リスト

1004 訂正記事

1005 英文目次／次号予定目次

1006 アンケート用紙

1008 編集室

1009 掲載広告カタログ・資料請求用紙

1010 賛助会員のご紹介

■会誌編集委員会

編集長：稲見 昌彦

副編集長：大山 恵弘・加藤 由花・中田真城子

担当理事：清水 佳奈・井上 創造

本号エディタ：

江渡浩一郎・大石 康智・大川 徳之・太田 智美・折田 明子・

金子 格・川上 玲・河原 亮・楠 房子・久野 靖・

櫻 惇志・小林 真也・須川 賢洋・袖 美樹子・高木 拓也・

戸田 貴久・中島 一彰・西川 記史・坂東 宏和・細野 繁・

堀井 洋・福地健太郎・坊農 真弓・水野加寿代・山本ゆうか・

湯村 翼・渡辺 博芳

理事からのメッセージ：

https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/rjij_message.html

■情報処理学会事務局本部

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F

Tel(03)3518-8374 (代表) Fax(03)3518-8375

E-mail: soumu@ipsj.or.jp <https://www.ipsj.or.jp/>

郵便振替口座 00150-4-83484

銀行振込 (いずれも普通預金口座)

みずほ銀行虎ノ門支店 1013945

三菱 UFJ 銀行本店 7636858

名義人：一般社団法人 情報処理学会

名義人カナ：シヤ) ジョウホウシヨリガツカイ

■規格部 情報規格調査会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3

Tel(03)3431-2808 Fax(03)3431-6493

E-mail: standards@itscj.ipsj.or.jp <https://www.itscj.ipsj.or.jp/>

■支 部 北海道／東北／東海／北陸／関西／中国／四国／九州

電子版
-DIGITAL VER-



Kindle



Fujisan



情報学広場

情報処理

2020
9

Vol.61 No.9
通巻 666 号

小特集 情報化社会のニューノーマル

報告 未踏の第26期スーパークリエイターたち



巻頭コラム

スポーツとテクノロジーの繊細な未来
西園良太

電子版もご覧ください



電子版を読む(会員無料)
情報学広場



iPhoneなどで読む(有料)
Kindle



電子版を購入(有料)
Fujisan

教育コーナー：べた語義

連載：IT紀行／5分で分かる!?有名論文ナメ読み／集まれ!ジュニア会員!!／買い物自慢／情報の授業をしよう!／ゼロからはじめるアルゴリズム／ビブリオ・トーク

トピックス：研究会推薦博士論文速報

学会活動報告



FUJITSU Human Centric AI

ジンライ
Zinrai

富士通のAI(人工知能)

FUJITSU

「Zinrai(ジンライ)」は、人と協調する、人を中心とした富士通のAIです。長年にわたる実績と豊富なノウハウを結集した独自のAI技術で、人の創造力や可能性を引き出し、社会に新たな価値を創出します。すでにさまざまな製品・サービスに組み込まれ、あなたのそばで動きはじめています。

—— Zinrai(ジンライ)は、さまざまな分野で活用されています。 ——



都市監視

画像認識技術で都市状況をリアルタイムに把握



ショッピング

お客様の視線の動きから来店客の興味・関心を分析



ヘルスケア

医師の迅速な意思決定をサポート

—— FUJITSU Human Centric AI Zinrai ——

shaping tomorrow with you

<http://www.fujitsu.com/jp/zinrai/>

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台一丁目五

東京千代田区神田駿河台一丁目五
発行所 一般社団法人 情報処理学会
発行人 木下泰三

電話 東京(03)35118183
振替口座 0015014183484

印刷所 東京都荒川区西日暮里五丁目八
三美印刷株式会社

会員外発売所 東京都千代田区神田錦町三丁目一

定価(本体1,600円+税)

本誌広告一手取扱い アドコム・メディア株式会社
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 TEL.03-3367-0571 FAX.03-3368-1519

雑誌 05269-09



4910052690905
01600

GIGAスクール構想準拠 ゲームプログラミングPC新発売!



ご購入▲

スイート・ゲーム
プログラミングPC

49,800円(税込)

3Dゲームエンジン「スイート千鳥エンジン」
オフィスソフト「LibreOffice」



Shade3D・ゲーム
プログラミングPC

74,800円(税込)

3Dゲームエンジン「スイート千鳥エンジン」
3DCGソフトウェア「Shade3D」
プログラミング「ブロックUIプログラミングツール」
オフィスソフト「LibreOffice」



すぐに使えるオフィスソフト搭載!

LibreOfficeが事前にインストールされており、購入後すぐにワープロ、表計算、プレゼンテーション等を利用可能です。



安心のテクニカルサポート!

フリーダイヤルによる電話サポート、E-mail、FAXによる問い合わせに対応しています。※初年度無償



セキュリティ対策も万全!

スイートデータ消去対応で、PC再利用の際のデータ消去も安心。PC本体は、指紋認証機能も搭載しています。

各種カスタマイズに対応!

ノートPCとしてもタブレットとしても使えるデタッチャブル型、タッチパネル対応、ストレージ増量、Chrome OS対応等、ご要望に応じて各種カスタマイズのご提案も可能です。ぜひともお問合せください。



同梱ソフトウェア

国産クロスプラットフォーム3Dゲームエンジン
「スイート千鳥エンジン」



Suite
CHIDORI™
Engine

クロスプラットフォーム対応の描画エンジン。ゲームに限らず、業務用アプリや医療、ARアプリなど、3Dを活用した様々なコンテンツ開発に大きな力を発揮します。

国産3DCGソフトウェア

「Shade3D」Ver.20 Basic



Shade3D

国産3DCGソフトウェア「Shade3D」はモデリング、レンダリング、アニメーションから3Dプリントまでをそなえたオールインワンパッケージです。

HDD完全消去
「スイートデータ消去」

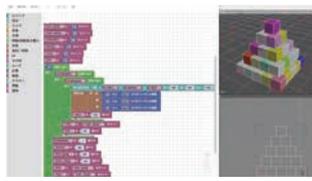


Suite
スイートデータ消去

HDD・SSD等のデータを利用者自身が消去できるツールです。消去の際には国際規格に準拠した証明書が発行され、安全な廃棄、リサイクルが促進できます。

プログラミング教育ツール

「ブロックUIプログラミングツール」



Block UI
Programming Tool

Shade3Dのグラフィックインターフェースでブロックなどのオブジェクトを組み合わせ、視覚的にプログラミングするツール。プログラミング教育の入門に最適です。

無料で利用できるオフィスソフト

LibreOffice
The Document Foundation



本ソフトにはワープロソフト「Writer」、表計算ソフト「Calc」、プレゼンテーションソフト「Impress」、データベースソフト「Base」、ドローソフト「Draw」、数式編集ソフト「Math」の6つのソフトが含まれています。Microsoft Officeと連携でき、インストール済みのため、PCセットアップ後すぐにご利用可能です。

「スイートシリーズ×パクション」

Suite
スイート建設会計



Suite
スイートデータ消去



Suite
CHIDORI™
Engine
スイート千鳥エンジン



テレビ朝日
報道ステーション
サンデーLIVE
サンデーステーション



TBS
はやドキ
あさチャン
サンデーモーニング



BSフジ
プライムニュース
激芯ゴルフ
ゴルフチャレンジアスリート

フジテレビ
ワイドナショー
品川駅
デジタルサイネージ

地方局も順次放送! (朝日放送/関西テレビ/東海テレビ/九州朝日放送/北海道放送)

放映期間中 スイートシリーズ **50%OFF** キャンペーン実施中!

※製品名、社名は一般に各社の商標または登録商標です。



FIT2020 検索

2020
FIT

第19回情報科学技術フォーラム

<https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2020/>

会期 2020.9.1 Tue. - 3 Thu. 会場 オンライン開催

主催 情報処理学会 (IPSJ) 電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ (ISS) ヒューマンコミュニケーショングループ (HCG)

電子情報通信学会の情報・システムソサイエティ (ISS) とヒューマンコミュニケーショングループ (HCG)、および情報処理学会 (IPSJ) は、今年も「第19回情報科学技術フォーラム (FIT: Forum on Information Technology)」を開催します。本フォーラムは、両学会の大会の流れをくみ、2002年から毎年秋に開催されているもので、多くの研究発表や多彩な企画を通じて、広く情報科学技術分野にわたる最新情報の収集、タイムリーな情報発信、他分野研究者との交流、などのための絶好の機会となっております。

無料公開

2020
9.2(水) 午後

船井業績賞記念講演

半世紀を経て いつでもどこでも CG 時代に

西田 友是 広島修道大学教授 (東京大学名誉教授) /
プロメテック CG リサーチ所長

聴講募集

受付期間: 2020年5月29日(金)~9月3日(木)
※オンライン特別価格となっております。

費用

会員	6,000円 (論文集付)
一般非会員	12,000円 (論文集付)
学生	無料 (論文集なし)

※学生で論文集付き (有料) の聴講申込もできます。

Zoom でどこからでも
参加 OK ♪

▶ 会期中 3 日間にトップコンファレンスセッションが 8 セッション、42 件の発表があります ◀

FIT ならではの魅力あるイベント企画がたくさん!!

9/1

デジタル・ゲリマンダーの最新情勢

次世代映像符号化国際標準VVCの技術動向および今後の映像符号化について
一人一台端末による学びを支えるデジタル学習環境IT 情報系キャリア
研究セッションも
開催 (無料)

9/2

NoMapsが切り拓く地図なき世界

「未来を拓く」博士教育リーディングから情報科学の達人プログラムへの接続
深層学習の源流を探り、未来を拓く
研究機関でアジャイル開発しませんか
AI・ビッグデータ解析、IoT領域人材のプロフェッショナル資格化を考える

9/3

モビリティのためのCV/PR技術

DXを推進する俊敏なシステム開発・運用—アジャイルにつなぐビジネスとICT ~デジタルプラクティスライブ~
社会選択への計算論的アプローチ会期中 併催研究会にも
無料で聴講参加できます!

問合せ先: 一般社団法人 情報処理学会 事業部門 [FIT2020 事務局]

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Tel: 03-3518-8373 Fax: 03-3518-8375

E-mail: ipsjfit@ipsj.or.jp

✓ -20℃~+70℃ OK

温度拡張版 Intel Atom E3845 1.9GHz 搭載。
液晶パネルも使用温度範囲の広いものを採用し、
零下から高温まで (-20℃~+70℃ ※)
に対応しています。これまで難しかった
野外の電子案内板や
冷凍庫内でもご使用
頂けます。

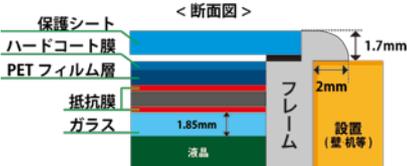
✓ 手袋でタッチOK

抵抗膜方式 (感圧式)
だから、現場で手袋を
したまま使えます。
産業用として、過酷な
条件下でも「入力か
出来る」ことを最優先
としています。



✓ 頑丈! 押圧に強い

入力耐久性に優れたフィルム - ガラス (4wire)
タッチパネルを採用しました。
アルミフレームがしっかりと支えます。



■電源ブチ切り® + Wake On LAN

電源ブチ切り®に対応しています。
システムのROM化とライトフィルタに
より、停電や不慮の電源断が発生しても
OSは壊れません。LAN接続により遠隔地から
システムを起動させる Wake On LAN にも対応
しています。
別売オプションとしてタッチパネル CD 専用の瞬低
対策用電源装置を準備中です。



■タッチパネルCD単体運用できます。

ソフトウェアキーボードと併用すればディスプレイ
だけで運用できます。
物理的にマウス、キーボードを置くスペースがない。
環境的にマウス、キーボードを置くことが出来ない
といったシステムに最適です。
また上記構成により直感的な操作ができます。

産業用
タッチ
パネル
CD



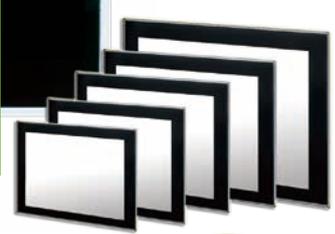
✓ クアッドコア CPU

省エネ CD、車載 CD で実績のある高性能の
クアッドコア CPU 温度拡張版 Intel Atom
E3845 1.9GHz を搭載しています。

国内
自社
生産

✓ サイズ充実

[通常モデル]
8.4 インチ / 10.4 インチ /
12.1 インチ / 15 インチ /
19 インチ
[高輝度モデル]
12.1 インチ / 15 インチ



✓ I/O 付きも充実!

屋外での使用にも耐えられる
耐環境性を持ったタッチパネル CD
に豊富な I/O を自由に組み合わせる
ことで、容易に計測制御タッチパネル
システムを構築できます。
※外形寸法が変わります。



✓ 薄い!

フレーム部 23.7mm
全体でも 39mm と薄く
組込時にはフラットな
一体感が生まれます。



■2009年 初代タッチパネルCD誕生話

パネルコンピュータと呼ばれる表示一体型のコンピュータの
多くは、拡張スロットを持つパソコンにタッチパネル付き
液晶を一体化した大柄な筐体を中心でした。

Interface が作るとしたら、会議室にかかる絵画、テーブル、
ドアの窓など、身近なものをタッチパネル CD に置き換える
発想をしました。

「これまで組み込めなかったところで使えるコンピュータ。」

「事務所のドアに組み込めるくらい薄く。」

「組込み時にフラット感をだす。」

「家具と調和する。」「絵画の額縁」のような見栄え。

「窓」枠と同じく、アルミ押出材でフレームを頑丈にする。

こうして Interface のタッチパネル CD は今の形になりました。

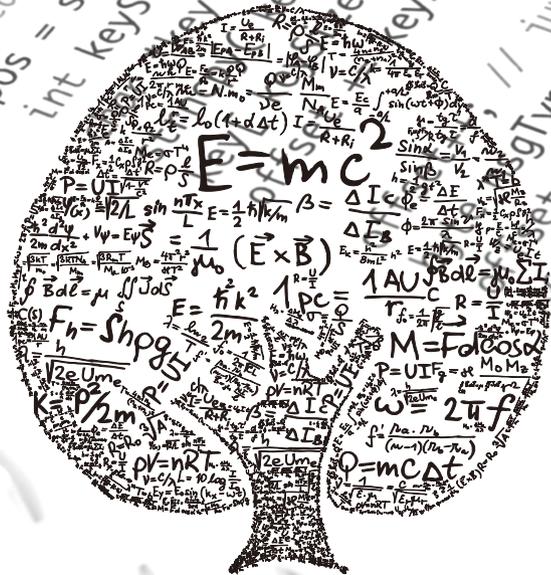
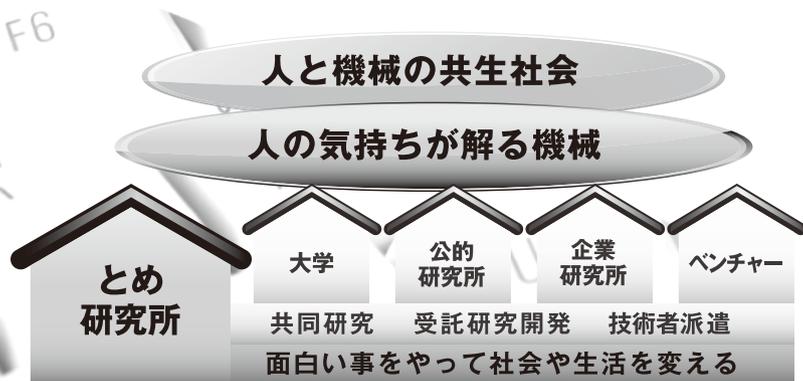
✓ 組込特化



応接室の壁面に
組み込みました。

とめ 株式会社とめ研究所

知能情報処理技術をコアコンピタンスとした
ソフトウェア研究開発受託会社



知能情報処理技術をコアコンピタンスとし、大学・公的研究機関・企業研究所・ベンチャー等と国家PJ応募・共同研究・受託研究開発・技術者派遣で協創し、来るべき“人と機械の共生社会”の構築に貢献します。

ポスドク相当のエンジニアが共同研究者のように研究開発の加速推進に貢献します



エンジニアの5割が博士号取得者、
8割が博士課程出身です。

難解な技術課題を解決するアルゴリズムの
研究開発や社会を変えるシステムの開発を
目指す志の高いエンジニア達です。

情報関連だけではなく、数学、物理学の
研究室出身者なども多く、多様な課題を
お客様とともに解決します。

研究開発、システム開発、組込み制御開発までお任せください

人工知能、機械学習・ディープラーニング、データサイエンス、画像処理、
検査・計測・ロボット、自然言語処理、ヒューマンインタフェース、組込み
制御 他



人と機械の共生でもっと生活を楽しく
とめ 株式会社とめ研究所

URL : <http://www.tome.jp> MAIL : inquiry@tome.jp

□本社ラボ 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134

京都高度技術研究所内7F

- 京阪奈ラボ 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1-7
- 名古屋ラボ 〒460-0022 名古屋市中区金山5-11-6
- 横浜ラボ 〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134
- 東京ラボ 〒213-0012 川崎市高津区坂戸3-2-1
- 筑波ラボ 〒277-0023 千葉県柏市中央1-1-1

- 管理企画センター
- 第一開発部
- けいはんなプラザラボ棟13F
- 名古屋ソフトウェアセンター3F
- 横浜ビジネスパークウエストタワー11F
- かながわサイエンスパーク西棟3F
- ちばぎん柏ビル6F

- TEL 075-315-0074 FAX 075-315-0274
- TEL 075-925-8640 FAX 075-925-8645
- TEL 0774-94-4187 FAX 0774-94-4337
- TEL 052-883-8790 FAX 052-883-8791
- TEL 045-465-4236 FAX 045-465-4237
- TEL 044-833-7155 FAX 044-281-0600
- TEL 04-7168-0435 FAX 04-7168-0445



大学・工業高校・専門学校などで
教科書・参考書としてお使いいただけるシリーズです。

新刊

コンピュータグラフィックスの基礎

宮崎大輔・床井浩平・結城 修・吉田典正 著
A5判/292頁/本体3,200円(税別)

オペレーティングシステム(改訂2版)

野口健一郎・光来健一・品川高廣 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

ネットワークセキュリティ

菊池浩明・上原哲太郎 共著
A5判/206頁/本体2,800円(税別)

ソフトウェア工学

平山雅之・鶴林尚靖 共著
A5判/214頁/本体2,600円(税別)

応用Web技術(改訂2版)

松下 温 監修/市村 哲・宇田隆哉 共著
A5判/192頁/本体2,500円(税別)

基礎Web技術(改訂2版)

松下 温 監修/市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/196頁/本体2,500円(税別)

画像工学

堀越 力・森本 正志・三浦康之・澤野弘明 共著
A5判/232頁/本体2,800円(税別)

人工知能(改訂2版)

本位田真一 監修/松本一教・宮原哲浩・
永井保夫・市瀬龍太郎 共著
A5判/244頁/本体2,800円(税別)

音声認識システム(改訂2版)

河原達也 編著
A5判/208頁/本体3,500円(税別)

ヒューマンコンピュータ インタラクション(改訂2版)

岡田謙一・西田正吾・葛岡英明・仲谷美江・塩澤秀和
共著 A5判/260頁/本体2,800円(税別)

ソフトウェア開発(改訂2版)

小泉寿男・辻 秀一・吉田幸二・中島 毅 共著
A5判/224頁/本体2,800円(税別)

情報と職業(改訂2版)

駒谷昇一・辰己文夫 共著
A5判/232頁/本体2,500円(税別)

情報通信ネットワーク

阪田史郎・井関文一・小高知宏・甲藤二郎・
菊池浩明・塩田茂雄・長 敬三 共著
A5判/288頁/本体2,800円(税別)

数理最適化

久野誉人・繁野麻衣子・後藤順哉 共著
A5判/272頁/本体3,300円(税別)

情報とネットワーク社会(一般教育シリーズ)

駒谷昇一・山川 修・中西通雄・北上 始・佐々木整・
湯瀬裕昭 共著 A5判/196頁/本体2,200円(税別)

情報とコンピュータ(一般教育シリーズ)

河村一樹・和田 勉・山下和之・立田ルミ・岡田 正・
佐々木整・山口和紀 共著
A5判/176頁/本体2,200円(税別)

メディア学概論

山口治男 著
A5判/172頁/本体2,400円(税別)

情報ネットワーク(一般教育シリーズ)

岡田 正・駒谷昇一・西原清一・水野一徳 共著
A5判/168頁/本体2,300円(税別)

離散数学

松原良太・大高彰昇・藤田慎也・小関健太・
中上川友樹・佐久間雅・津垣正男 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

HPCプログラミング

寒川光・藤野清次・長嶋利夫・高橋大介 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

ユビキタスコンピューティング

松下 温・佐藤明雄・重野 寛・屋代智之 共著
A5判/232頁/本体2,800円(税別)

Java/UMLによる アプリケーション開発

森澤好臣 監修/布広永示・高橋英男 共著
A5判/208頁/本体2,600円(税別)

情報理論

白木善尚 編
村松 純・岩田賢一・有村光晴・渋谷智治 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

Java基本プログラミング

今城哲二 編 布広永示・
マッキンケネスジェームス・大見嘉弘 共著
A5判/248頁/本体2,500円(税別)

システムLSI設計工学

藤田昌宏 編著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

組込みシステム

阪田史郎 著 高田広章 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

情報システム基礎(一般教育シリーズ)

神沼靖子 編著
A5判/228頁/本体2,500円(税別)

Linux演習

前野謙二・落合 昭・生野荘一郎・塩澤秀和・
高島俊徳 共著
A5判/224頁/本体2,500円(税別)

インターネットプロトコル

阪田史郎 編著
A5判/272頁/本体2,800円(税別)

分散処理

谷口秀夫 編著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

情報とコンピューティング

(一般教育シリーズ)
川合 慧 監修/河村一樹 編著
A5判/228頁/本体2,500円(税別)

情報と社会(一般教育シリーズ)

川合 慧 監修/駒谷昇一 編著
A5判/236頁/本体2,500円(税別)

コンピュータアーキテクチャ(改訂2版)

小柳 滋・内田啓一郎 共著
A5判/256頁/本体2,900円(税別)

コンピュータグラフィックス

魏 大名・先田和弘・Roman Durikovic・向井信彦・
Carl Vilbrandt 共著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

アルゴリズム論

浅野哲夫・和田幸一・増澤利光 共著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

データベース

速水治夫・宮崎収兄・山崎清明 共著
A5判/196頁/本体2,500円(税別)

ソフトウェア工学演習

伊藤 潔・廣田豊彦・富士 隆・熊谷 敏・川端 亮 共著
A5判/228頁/本体2,800円(税別)

データベースの基礎

吉川正俊 著
A5判/288頁/本体2,900円(税別)

本体価格(税別)は変更する場合があります。

注文はオーム社Webサイトまで ▶ https://www.ohmsha.co.jp/tbc/text_series_0202.htm

「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？
カタログ同封
サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。
通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、**読者の開封率は格段に上がります**。
また、カタログ送付にかかる**コストを最小に抑えることができ**、なおかつ情報処理を専門とする読者に**ターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能**となります。



お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - ◆会社名, 担当者, 連絡先 (住所、Tel、Fax、E-mail) ◆封入希望号
 - ◆サイズ ◆カタログの簡単な内容説明
 - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項について手配をお願いします。
 - ◆カタログ見本を問合せ先までお送りください (PDF、Fax可)。
 - ◆納品業者をお知らせください。
- 納品日は封入希望月の5日 (土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日) です。日付指定にて必要枚数 (20,000 枚) を印刷し指定の納品先へお送りください。
 - ※納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
 - ※納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
約17.5円!

基本価格 350,000 円
(税抜)

対象：全会員 20,000 通 配布
(正会員 / 名誉会員 / 学生会員 / 賛助会員)

大学や
共催事業は
さらに割引も!

大学 / 研究所 / 賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員
(基本価格の40% Off!) **210,000 円**
(税抜)

情報処理学会主催・共催事業*
(基本価格の80% Off!) **70,000 円**
(税抜)

*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4 変形判または A4 判二つ折り (その他についてはご相談ください)
用紙：色上質厚口 (四六判 80kg) またはコート紙 (四六判 90kg) 相当

☎ 問合せ先

[広告代理店] アドコム・メディア (株) E-mail: sales@adcom-media.co.jp
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

一般社団法人情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375



今月の会員の広場では、6月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、特別解説「情報処理学会第82回全国大会 実録 緊急オンライン開催」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■タイムリーな話題で面白かったです。 (匿名希望)

■記録として重要。 (匿名希望)

■即時性とオープンネスを感じられた。 (匿名希望)

■全国大会のオンライン開催は、さすが情報処理学会といえるものであったと思う。このような知見を広く提供することが、アカデミアの意義と考える。会誌記事を無料公開してもよいのではないか。 (金子雄介)

■新型コロナ被害とその対策の裏側が垣間見え生々しさがあったのが良かった。最新の研究・動向を示すだけでなく、このような新型コロナ被害における危機的な状況についてのIPJSとしての対応などはもっと述べてほしいと感じる。私たち情報にかかわる人が専門家でない人とどう寄り添い信頼を作っていけばよいのかを考えていければよいと思う。 (匿名希望)

■大規模なオンライン学会の開催に関して、苦労話も含めて大変参考になりました。今後、オンラインとオフラインの共存による学会など、学会運営も大きな変革が求められると思います。今後もオンライン開催を実施した研究会による体験談等の記事を期待しています。 (匿名希望)

特別解説「電子カルテの安全な導入と運用」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■電子カルテに限らず、情報システムの構築・運用に関する実態が率直に述べられていた。 (丹羽邦彦)

連載「買い物自慢:3Dプリンタのキットを買ってみた」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■3Dプリンタをつくりたくなった。 (船越文寛/ジュニア会員)

特集「ハードウェアセキュリティの最新動向」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■特集について、ハードウェアセキュリティについて自分は素人だが、IoT分野には携わっており、その観点で非常に勉強になった。攻撃側と守備(対策)側のいたちごっことして表現されがちだが、誰もが正しく安全に技術を使える環境になればよいと思う。 (佐伯嘉康)

■現在のハードウェアセキュリティの概要を学べた。目次のジュニア会員向けのマークが記事を読む上で参考になった。

(匿名希望/ジュニア会員)

■特集は文字通りハードウェアに対するセキュリティの数々が網羅された充実の内容となっており、動向把握に有益な内容でした。サイバーフィジカルシステム、デジタルツインが重要視される中でハードウェアの安全性確保は重要な問題であることを再確認することができた。 (内山 徹)

小特集「差分プライバシー」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■特集、小特集ともに興味深いテーマでした。特に差分プライバシーの小特集では研究動向の整理がなされていて大変ためになりそうです。 (匿名希望)

■「2.差分プライバシーの基礎と動向」は図の細部にまで気を配っているのが感じ取られた。 (匿名希望)

ミニ特集「ETロボコン:異色の情報系ロボコン」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■直接は関係していませんが、本学でも参加している学生がいるので興味深く拝見させていただきました。今後、ミニ特集だけではなく、もっと詳細な部分も記事にしていいただければと思います。 (匿名希望)

■ETロボコンという競技大会があることを初めて知りました。練習生や学生のインタビュー記事から参加者たちの取り組みや失敗、苦労や喜びなどが伝わってきて興味も持つことができました。

(松浦満夫)

解説「準委任契約はアジャイル開発を促進できるか」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■重要なテーマであることは理解できたが、「解説」であるからには非専門家にもよく理解できる説明を期待したい。ここで扱う「アジャイル開発」の定義を、冒頭部分で明確に定義すると、後段を読む際に読者の理解が容易になるのではないか。 (丹羽邦彦)

教育コーナー「べた語義」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「1人1台学習者端末について考える」について、読解力の低下と端末整備の必要性は別の問題であるように感じた。 (匿名希望)

■「再帰的思考のすすめ」については、ハノイの塔が出てきて、学生時代のプログラミングの学習を思い出し、再帰プログラムのアルゴリズムって難しいなと過去を振り返ることができた。 (笹部聖也)

■べた語義の「実践的演習を伴うサイバーセキュリティ公開講座の取り組み」は非常に面白かったです。情報のさまざまな分野の中でもセキュリティは特に直感的には分かりにくい印象がありますが、鉄道模型やLEDで攻撃が可視化された演習というアイデアは驚きです。 (匿名希望)

連載「情報の授業をしよう! : 専門学科「情報科」における情報コンテンツ分野の指導」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■とても良いと感じた。私も高校時代のとき、このような情報マルチメディア（動画、静止画、ゲーム、ミュージックビデオなど）の制作を行っていた。どのような制作物も学校の中で閉じるだけでなく、外部で公開できる場所を作ることは学生にとってとても貴重な体験になるので推奨したい。（笹部聖也）

連載「IT 紀行：全国大会がオンライン開催！ 公開セッション「先生、質問です！」の裏側お見せします」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■漫画と記事の組合せが読みにくい。（匿名希望）

オンライン版で読みたい記事、期待するコンテンツについて以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。

■オンライン版であれば、タイムリーな話題の解説などとてもスピード感をもって読めるのかと思われる。またそれらの記事に対するみなさんのコメントも知りたい。そういった掲示板的なニュースの解説などを見たいです。（匿名希望）

■オンライン版で学会員以外にも読んでもらうという主旨であるならば、今は亡き bit みみたいな雰囲気の記事が読みたいです。（風間一洋）

■各記事に対する、過去のオンライン版会誌に掲載された関連記事の推薦。（匿名希望）

■海外で活動している方へのオンライン取材も行えれば、より魅力的になると思います。（船越丈寛/ジュニア会員）

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■現在の遠隔教育の問題点や次世代に向けた新しい遠隔教育に関する研究があればぜひ取り上げていただきたいです。（匿名希望）

■難しかったですけど、これから何かを作るときに活かしたいです。（匿名希望/ジュニア会員）

■今回の特別解説は2つとも非常に読みごたえがあり良かった。（匿名希望）

■コロナ下のオンライン教育（小学生と大学生のオンライン教育の違いなど）。（石橋和雄）

■開発技法に関する実用的な記事に興味がある。（巫沼鴻）

■現在のコロナ禍での通信が不安定だとオンラインの会議等に問題が生じることが多いため、通信技術の特集が読んでみたい。（中井彩乃）

■「先生、質問です！」の回答者として何度か同じ方をお見掛けする。もっと多くの方にご参加いただいた方がよいのではないかと。（匿名希望）

■AI-OCR や RPA に関するもの。特に情報処理の非専門家である一般事務職員に RPA を効果的に活用してもらうにはどのような教育が効果的なのか。（匿名希望）

■小さなスペースでもいいので、定期的に各研究会の動向みたいなものが紹介されるコーナーがあればいいと思う。（匿名希望）

■テレワークや給付金の例を挙げるまでもなく、情報処理の分野に限っていても世の中が混沌としてきています。この状況を俯瞰し解決への手がかりを与えてくれる記事（巻頭コラム）を期待します。（匿名希望）

【本欄担当 山本岳洋・鶴川始陽/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらでも参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

・記事に対する感想、意見 ・記事テーマの提案 ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言

・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

< URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html> >

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱います。 < URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html> >

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IP SJ カレンダー

※新型コロナウイルス感染症拡大を受け、開催方法の変更、開催中止などの可能性がありますので、最新情報を Web でご確認くださいませうようお願いいたします。

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌トランザクションデジタルプラクティス 「オープンサイエンスを支える研究データ基盤」特集論文募集 https://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/tdp0103s-1.html	8月18日(火)		
	論文誌トランザクションデジタルプラクティス 「感性情報学 最前線 ～知情意の統合をめざす Affective Computing に向けて～」特集論文募集 https://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/tdp0103s-2.html	8月18日(火)		
	論文誌「Society 5.0を実現するコンピュータセキュリティ技術」 特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-N.html	11月16日(月)		
8月22日(土)	第153回情報システムと社会環境研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is153.html	7月7日(火)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
8月24日(月)～ 8月26日(水)	第128回音楽情報科学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus128.html	7月15日(水)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
8月27日(木)	2020年度電気関係学会東北支部連合大会 https://www.ecei.tohoku.ac.jp/tsjc/index.html	6月25日(木)		★書面発表
8月28日(金)～ 8月29日(土)	第13回アクセシビリティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/aac13.html	7月10日(金)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
8月29日(土)～ 8月30日(日)	第156回コンピュータと教育研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce156.html	7月15日(水)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
9月1日(火)～ 9月2日(水)	第110回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm110.html	7月19日(日)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
9月1日(火)～ 9月3日(木)	FIT2020 第19回情報科学技術フォーラム https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2020/			★オンライン開催
9月1日(火)～ 9月3日(木)	第179回アルゴリズム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/all179.html	7月9日(木)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
9月2日(水)～ 9月4日(金)	The 15th International Workshop on Security (IWSEC 2020) https://www.iwsec.org/2020/index.html	3月23日(月)		★オンライン開催
9月3日(木)～ 9月4日(金)	令和2年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会 https://www.ipsj-tokai.jp/rengo2020/	7月8日(水)		★オンライン開催
9月3日(木)～ 9月4日(金)	第51回インターネットと運用技術・ 第39回セキュリティ心理学とトラスト合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot51spt39.html	7月20日(月)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
9月4日(金)	第63回バイオ情報学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio63.html	7月24日(金)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
9月5日(土)	第124回人文科学とコンピュータ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch124.html	7月22日(水)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
9月5日(土)	第171回データベースシステム・ 第140回情報基礎とアクセス技術合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs171lifat140.html	7月22日(水)	当日可	国立情報学研究所
9月7日(月)～ 9月8日(火)	第189回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci189.html	7月10日(金)	当日可	公立ほこだて未来大学
9月7日(月)～ 9月9日(水)	DA シンポジウム2020 ―システムとLSIの設計技術― http://www.sig-sldm.org/das/			★オンライン開催
9月8日(火)	第82回高度交通システムとスマートコミュニティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/its82.html	7月10日(金)	当日可 要マイページより申込	★オンライン開催
9月10日(木)～ 9月11日(金)	第184回マルチメディア通信と分散処理・ 第89回電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会	7月29日(水)	当日可	鳥根県松江市
9月10日(木)～ 9月12日(土)	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2020 (SES2020) https://ses.sigse.jp/2020/			★オンライン開催
9月13日(日)	2020年度電気・情報関係学会北陸支部連合大会 http://2020.jhes.jp/			★オンライン開催

9月19日(土)～	第179回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究発表会	8月7日(金)	当日可	富山大学 五福キャンパス
9月20日(日)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg179.html			
9月20日(日)	2020年度関西支部 支部大会	6月19日(金)		★オンライン開催
	https://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2020/			
9月24日(木)～	第176回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会	7月27日(月)	当日可	東北大学 サイバー サイエンスセンター
9月25日(金)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpcl176.html			
9月26日(土)	令和2年度電気・電子・情報関係学会四国支部連合大会	7月27日(月)		愛媛大学 城北キャンパス
	https://www.sjciee.org/			
9月26日(土)～	2020年度(第73回)電気・情報関係学会九州支部連合大会	7月8日(水)		★オンライン開催
9月27日(日)	http://www.jceee-kyushu.jp/			
9月28日(月)～	第130回数理解モデル化と問題解決研究発表会	8月7日(金)	当日可	★オンライン開催
9月29日(火)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps130.html		要マイページより申込	
9月29日(火)～	第96回MBL・第67回UBI・第28回CDS・第19回ASD合同研究発表会	8月3日(月)	当日可	★オンライン開催
9月30日(水)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb196ubi67c28asd19.html		要マイページより申込	
9月30日(水)～	第245回自然言語処理研究発表会	8月24日(月)	当日可	★オンライン開催
10月1日(木)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl245.html		要マイページより申込	
10月13日(火)	連続セミナー 2020「IoTやAIを支えるデータ流通基盤」		当日可	★オンライン開催
	https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/		要マイページより申込	
10月16日(金)	第1回量子ソフトウェア研究発表会	8月20日(木)	当日可	★オンライン開催
	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/qs1.html		要マイページより申込	
10月24日(土)	2020年度(第71回)電気・情報関連学会中国支部連合大会	8月7日(金)		★オンライン開催
	https://rentai-chugoku.org/index.html			
10月26日(月)	連続セミナー 2020「人工知能技術と人間の思考・感性」		当日可	★オンライン開催
	https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/		要マイページより申込	
11月11日(水)	連続セミナー 2020「AI技術の産業応用: 現在と未来」		当日可	★オンライン開催
	https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/		要マイページより申込	
11月11日(水)～	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2020)	7月17日(金)		伊豆半島内(予定)
11月13日(金)	https://www.dpsws.org/2020/			
11月20日(金)	連続セミナー 2020「ブロックチェーンの社会実装とそのインパクト」		当日可	★オンライン開催
	https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/		要マイページより申込	
12月2日(水)	連続セミナー 2020「実世界のインタラクションを支える ファブリケーションとアクチュエーション技術」		当日可	★オンライン開催
	https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/		要マイページより申込	
12月14日(月)	連続セミナー 2020「量子コンピュータとソフトウェア」		当日可	★オンライン開催
	https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2020/		要マイページより申込	

2021年

1月18日(月)～	26th Asia and South Pacific Design Automation Conference (ASP-DAC 2021)			日本科学未来館
1月21日(木)	http://www.aspdac.com/aspdac2021/			
3月10日(水)～	インタラクション2021		当日可	学術総合センター 一橋講堂
3月12日(金)	https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/s-hi2021.html			
3月18日(木)～	情報処理学会 第83回全国大会			大阪大学
3月20日(土)	https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/83/			豊中キャンパス

Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 7月15日 人材募集情報 (Vol.61 No.8)
- 7月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.61 No.8)
- 7月13日 高校生のためのコンピュータサイエンスオンラインセッション 2020 (8/3,6,7 開催)
- 7月10日 2019年度 ITSCJ 専門委員会活動報告
- 7月8日 本会における新型コロナウイルス感染症への対策について
- 7月3日 連続セミナー 2020 聴講申込開始しました
- 7月3日 論文誌「Society 5.0を実現するコンピュータセキュリティ技術」特集 論文募集
- 7月1日 IT 連盟と当会が連携し IT 教育のための産学共同の場を設立
- 7月1日 2020年度技術士(情報工学)向け申請受付を開始しました

人材募集 (有料会告)

申込方法：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書に記載する「宛名」、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へ、E-mail、Faxまたは郵送にてお申し込みください。
*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料：国公立教育機関、国公立研究機関 税抜 20,000円（税込 22,000円）
賛助会員（企業） 税抜 30,000円（税込 33,000円）
賛助会員以外の企業 税抜 50,000円（税込 55,000円）
*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 税抜 4,000円（税込 4,400円）で同一内容を本誌 Web ページに掲載できます。

申込先：情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係） E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375
*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内（土日祝日除く）に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■岡山大学大学院自然科学研究科産業創成工学専攻

募集人員 教授（任期なし）2名（下記の専門分野 a. または b. において各1名）

所属 計算機科学講座

専門分野 a. 計算機工学（ハードウェア・IoT等）に関連する分野
b. 計算機工学（ソフトウェア・サイバーセキュリティ等）に関連する分野

応募資格 (1) 博士の学位を有すること、(2) 専門分野において優れた研究業績を有すること、(3) 教育・研究・組織運営に対して十分な能力と熱意があること、(4) 日本語と英語で教育と研究指導が行えること

着任時期 2021年4月1日以降のできるだけ早い時期

提出書類 履歴書等（詳細は下記の教育職員募集情報のWebページをご参照ください）

応募締切 2020年9月15日（必着）

送付先/照会先 〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中3-1-1
岡山大学大学院自然科学研究科産業創成工学専攻計算機科学講座
a. 高橋規一 b. 太田 学

封筒に「計算機科学講座教員応募書類（計算機工学）」と朱書きし、a. または b. の送付先へ簡易書留にて郵送願います

a. E-mail: takahashi@okayama-u.ac.jp Tel(086)251-8179

b. E-mail: ohta-m@cc.okayama-u.ac.jp Tel(086)251-8174

その他 詳細は岡山大学の教育職員募集情報のWebページ（<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/boshyu-kyoiku.html>）をご参照ください

■小樽商科大学商学部社会情報学科(計画科学講座)

募集人員 准教授 1名（任期：定めない）

専門分野 オペレーションズ・リサーチ、数理モデル関連分野

担当科目 計画科学、計画数学および学部・大学院のオペレーションズ・リサーチ関連科目

応募資格 大学院博士課程修了（2021年3月修了見込者を含む）またはそれと同等以上の研究業績がある方

採用予定年月日 2021年4月1日

提出書類 ①履歴書（様式は任意）、②教育研究業績表（様式は

任意）、③業績抜刷等の資料（主要なもの3点以内）、④各論文（業績抜刷③）の研究概要〔研究の背景、目的、方法、成果、応募者の貢献に関して論文ごとに分かりやすく記述すること（各論文に対してA4の原稿2枚とし自由フォーマットとする）〕

以上①～④はPDFファイル化してJREC-INから提出するおいて、審査の状況により、追加資料（修了証明書、推薦状等）の提出を願うことがあります

応募締切 2020年9月15日（必着）

送付先 応募書類は、原則、JREC-INを通じて受け付けます
JREC-IN (https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D12006477&ln_jor=0)

*提出書類は原則として返却しません。履歴書等、個人情報にかかわる書類は審査終了次第、廃棄いたします

照会先 〒047-8501 北海道小樽市緑3-5-21

国立大学法人小樽商科大学総務課人事係

E-mail: jinji@office.otaru-uc.ac.jp

Tel(0134)27-5208 Fax(0134)27-5213

その他 【選考方法】提出書類を審査の上、必要のある場合は面接等を行います

本学は男女雇用機会均等法を遵守し、育児支援型勤務時間体制を導入しています

■東北公益文科大学公益学部

募集人員 准教授・常勤専任講師相当 1名（任期は3年、更新可）

専門分野 情報学または計算科学

応募資格 OSSを活用し社会の動きの活性化に貢献する情報システムの提案・設計ができる人材の育成を行える方

着任時期 2021年4月1日

応募締切 2020年9月25日（必着）

照会先 教務学生課 川上

E-mail: kyomu@koeki-u.ac.jp Tel(0234)41-1116

その他 【詳細】<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?fn=3&id=D120060713>

■日本大学工学部情報工学科

募集人員 准教授，専任講師または助教 2名
専門分野 ソフトウェア分野，情報システム分野，データサイエンス分野，知能ロボティクス分野
応募資格 博士の学位を有し，当該分野の教育・研究を担当できる方
応募締切 2020年9月25日（必着）
照会先 工学部情報工学科 主任 松村哲哉
 E-mail: matsumura.tetsuya@nihon-u.ac.jp Tel(024)956-8828
その他 【詳細】 <https://www.ce.nihon-u.ac.jp/jyoho/>

■兵庫県立大学大学院工学研究科電子情報工学専攻

募集人員 助教 2名（任期5年，再任は原則1回，再任後の任期は5年．優秀な業績・能力を有する方については，再任後の学内選考により講師（任期なし）に昇任できる制度あり）
専門分野 情報工学（人工知能，メディア工学，医用工学など）
担当科目 大学院（博士前期）：電子情報工学特別実験，電子情報工学特別演習
 学部：情報工学実験，プログラミング演習，コンピュータ実習，実験英語，卒業研究，その他関連分野を担当する場合がある
応募資格 着任時に博士の学位を有する，あるいは博士取得見込みであること
着任時期 2021年4月1日
応募締切 2020年9月30日（必着）
照会先 兵庫県立大学大学院工学研究科
 電子情報工学専攻教授 相河 聡
 E-mail: koubo216@eng.u-hyogo.ac.jp Tel(079)267-4871
その他 【詳細】 提出書類等は以下を参照ください
<http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/outline/koubo/index.html>

■明星大学情報学部情報工学科

募集人員 教授，准教授または助教 1名（教授，准教授は任期なし，助教は任期3年，再任（任期1年）は2回を限度とする）
専門分野 データサイエンス（データアナリティクス）関連
担当科目 ビジネスインテリジェンス，データ処理と統計解析等
着任時期 2021年4月1日
応募締切 2020年10月2日（必着）
照会先 情報学部支援センター
 E-mail: is-info@gad.meisei-u.ac.jp
その他 【詳細】 <http://www.meisei-u.ac.jp/recruit/>

■秋田県立大学システム科学技術学部 経営システム工学科

募集人員 助教 1名（5年単位の任期となりますが，通常は再任となります）
専門分野 情報学に関連するあらゆる分野（たとえば，情報通信ネットワーク，データサイエンス，自然言語処理など）
 また，地域社会の産業振興貢献のための，さまざまな情報技術を社会実装するシステムデザインも対象分野とする
着任時期 2021年4月1日以降
応募締切 2020年11月30日（必着）
照会先 〒015-0055 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4
 秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科
 上原 宏 E-mail: uehara@akita-pu.ac.jp
その他 【詳細】 <https://www.akita-pu.ac.jp/about/saiyo/6311>



FIT2020 第19回情報科学技術フォーラム開催の御案内

<https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2020/>

電子情報通信学会の情報・システムサイエティ (ISS) とヒューマンコミュニケーショングループ (HCG)、及び情報処理学会 (IPSJ) は、今年も「第19回 情報科学技術フォーラム (FIT: Forum on Information Technology)」を開催します。

今回は新型コロナウイルス感染症への対策として、現地開催を中止し、同期間にオンライン開催することといたしました。皆様、奮ってご参加下さい。

講演論文集 (冊子、DVD-ROM) も販売を行います。

会期: 2020年9月1日(火) ~ 3日(木)

会場: オンライン開催

■開催イベント企画 ※タイトル等は変更の可能性があります。

[表彰式・招待講演企画]

◎FIT学術賞表彰式 2日 13:00-13:50

◎特別講演

2日 9:30-12:00

「NoMapsが切り拓く地図なき世界 (仮)」

伊藤博之 (クリプトンフューチャーメディア代表取締役)、廣瀬史 (NoMaps実行委員会事務局長) 他

2日 15:30-17:30

「深層学習の源流を探り、未来を拓く」

福島邦彦 (元NHK放送技術研究所)、甘利俊一 (東京大学名誉教授、理化学研究所栄誉研究員)

◎船井業績賞受賞記念講演 2日 14:00-15:15

「半世紀を経て いつでもどこでもCG時代に」

西田 友是 (広島修道大学教授 (東京大学名誉教授) / プロメテックCGリサーチ所長)

[トップコンファレンスセッション]

最近数年間に各分野のトップレベルの国際会議・学術雑誌で発表された論文の著者に、その内容を紹介して頂く特別なセッションです。

優れた研究内容を把握できるとともに、その著者たちとの質疑応答や情報交換ができる貴重な機会です。ぜひご活用ください。

[イベント企画]

各学会の関係研究会や委員会などから構成されるプログラム委員会において、ホットなトピック、分野横断的な研究テーマ、学生や若手へのメッセージを込めた話題などを中心に、多くの興味深いイベントを企画中です。以下はその一部を抜粋したものです。内容や日時は変更される場合があります。最新の情報は Webページでご確認ください。

- 1日 13:10~15:10 デジタル・ゲリマンダーの最新情勢
- 15:30~17:30 次世代映像符号化国際標準VVCの技術動向および今後の映像符号化について
- 15:30~17:30 一人一台端末による学びを支えるデジタル学習環境
- 2日 15:30~17:30 研究機関でアジャイル開発しませんか
- 15:30~17:30 AI・ビッグデータ解析, IoT領域人材のプロフェッショナル資格化を考える
- 3日 9:30~12:00 モビリティのためのCV/PR技術
- 9:30~12:00 DXを推進する俊敏なシステム開発・運用—アジャイルにつながるビジネスとICT—デジタルプラクティスライブ~
- 9:30~12:00 社会選択への計算論的アプローチ

[研究会連携]

電子情報通信学会および情報処理学会のいくつかの研究会が、FIT2020のプログラムとして開催されます。詳細は Webページでご確認ください。

■聴講参加費 (税込)

参加区分	オンライン特別価格
会員	6,000円
非会員	12,000円
学生	無料

※会員、非会員の聴講参加費には電子版講演論文集 (Webからダウンロード) が含まれております。

※学生の聴講参加 (無料) には電子版講演論文集は付いておりません。電子版講演論文集付きを希望の場合、参加費は 2,000円となります。

※会員、非会員、学生の参加区分の区別は以下の通りです。

会 員: 情報処理学会、電子情報通信学会、電気学会、照明学会、映像情報メディア学会及び電子情報通信学会と協定を締結した海外の学会 (IEIE、KICS、KIISE、REV、IEEE/CS、IEEE/ComSoc、IEEE/PHO、IEEE/MTT-S) または情報処理学会と協定を締結した海外の学会 (ACM、IEEE、IEEE/CS、KIISE、CSI、CCF) の個人会員、電子情報通信学会の維持員、情報処理学会の賛助会員。

非会員: 上記の学会会員以外で学生以外の方。

学 生: 会員/非会員を問わず学生の方。

■聴講参加の申込

申込締切: 2020年9月3日 (木) FIT最終日まで

申込方法: FIT2020 Webサイトからお申込み下さい。

※オンライン参加のご案内をお送りいたします。参加方法を事前にご確認いただくには、なるべく早めのお申込みをお勧め致します。

■冊子講演論文集・DVD-ROM販売価格 (税込)

申込種別	個人購入価格	法人購入価格
講演論文集セット (DVD-ROM 付)	60,000円	60,000円
講演論文集分冊	13,000円/冊	16,000円/冊
講演論文集DVD-ROM	10,000円	56,000円

※講演論文集セットは冊子講演論文集全分冊 (カバー付き)、DVD-ROM 付き

※残部のある限りということになりますので、予め御了承下さい。

※残部がある場合、学生の方には講演論文集DVD-ROMを学割価格 4,000円にて販売致します。

※講演論文集の掲載分野 (予定分冊構成)

- 第1分冊: モデル・アルゴリズム・プログラミング、ソフトウェア、ハードウェア・アーキテクチャ
 - 第2分冊: データベース、自然言語・音声・音楽、人工知能・ゲーム、生体情報科学
 - 第3分冊: 画像認識・メディア理解、グラフィクス・画像、ヒューマンコミュニケーション&インタラクション、教育工学・福祉工学・マルチメディア応用
 - 第4分冊: ネットワーク・セキュリティ、ユビキタス・モバイルコンピューティング、教育・人文科学、情報システム
- DVD-ROM : 上記全論文とプログラムを収録

■講演論文集の申込方法

FIT2020 Webサイトからお申込み下さい。

■次年度のFIT2021開催

2021年8月25日 (水) ~ 27日 (金) 東北学院大学にて開催予定

■問い合わせ (FIT2020事務局)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
一般社団法人 情報処理学会 事業部門
TEL [03] 3518-8373 FAX [03] 3518-8375
E-mail: ipsjfit@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（税抜）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページ または 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	50,000 円
			1/2 ページ	30,000 円
			1/4 ページ	20,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000 円
			賛助会員（企業）	30,000 円
			賛助会員以外の企業	50,000 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 変形判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 250mm × 左右 180mm
(1/2 ページ) 天地 120mm × 左右 180mm
(1/4 ページ) 天地 55mm × 左右 180mm
* A4 変形判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.61 No.8 (Aug. 2020)

【特集：組込みシステム工学】

- 特集「組込みシステム工学」の編集にあたって 中條拓伯
- リアルタイムデータ記録のためのファイル書き込みレイテンシ削減方式 岡部 亮 他
- Building Fine-Grained Configurable ITRON Based RTOS Tetsuo Miyauchi 他

【一般論文】

- ニューラルネットワークを用いたウェアラブル慣性センサのアップサンプリング手法 吉村直也 他
- 位相データ解析と機械学習手法を用いた地下石油タンクからの漏洩検知 大伴周也 他
- ウェアラブルデバイスを用いた英単語4択課題における確信度および主観的難易度の推定 森 朝春 他
- Multi-objective Optimization Models for Many-to-one Matching Problems Natsumi Shimada 他
- A Survey of Domain Adaptation for Machine Translation Chenhui Chu 他
- 空間運動する2つのカメラ視点を用いたドローン操縦インタフェースの拡張* 天間遼太郎 他
- 外耳道伝達関数による頭部状態認識手法 雨坂宇宙 他
- HMD装着時の歩行から生じる画面揺れを考慮した和文フォントの可視性・可読性の評価 松浦裕久 他
- 複数対話型エージェントの役割分担によるユーモア生成システム* 呉 健朗 他

*：推薦論文 Recommended Paper

†：テクニカルノート Technical Note



● 論文誌トランザクション掲載論文リスト

(Aug. 2020)

【Transactions on System LSI Design Methodology Vol.13】

- Interconnect Electromigration Modeling and Analysis for Nanometer ICs: From Physics to Full-Chip Sheldon Tan 他
- Universal NBTI Compact Model Replicating AC Stress / Recovery from a Single-shot Long-term DC Measurement Takumi Hosaka 他

- A Dynamic Programming Algorithm for Energy-aware Routing of Delivery Drones Yusuke Funabashi 他
- R-GCN Based Function Inference for Gate-Level Netlist Motoki Amagasaki 他



【論文誌 デジタルコンテンツ Vol.8 No.2】

- ブロック型ビジュアルプログラミング機能を有する音声対話シナリオ編集システム 古市瑞希 他
- 独楽の回転能力をスコアとして提示する独楽評価システムの開発 鈴木 浩 他
- モーションセンサを用いた指文字学習支援アプリケーション 森本正志 他



【論文誌 数理モデル化と応用 Vol.13 No.2】

- 次投稿予測モデルを用いた想起関係の自動抽出 内田脩斗 他
- ハエ動き検知神経回路モデルによる Waterfall illusion の機序理解 杉本健太郎 他
- Multi-Channel MHLF を用いた時系列データの分類手法 橋田修一 他
- Branching Deep Q-Network Agent with Reward Allocation Mechanism for Joint Replenishment Policy Hiroshi Suetsugu 他
- 少数異常データを有効活用する部分空間法による異常検知手法 江瀬文人 他
- Node-perturbation Learning Applied for Soft-committee Machine Kazuyuki Hara 他
- Twitter からの意見抽出モデル構築のための教師データ作成手法 野崎雄太 他
- Grammar-compressed Self-index with Lyndon Words Kazuya Tsuruta 他
- オンサイトでの高精度数値シミュレーション実施のためのGPU向き疎行列圧縮スキーム 河村知記 他
- 量子アニーリングを用いた非負二値行列因子分解によるレコメンドレーション手法の検討 香月諒大 他



訂 正

本誌 61 巻 7 号 (2020 年 7 月号) の「特集:サイバー・ウォーズ:6. 座談会:技術者とサイバー・ウォーズーアルゴリズムやフェイクニュースが“兵器”にー」の著者名の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

目次 / P.700

(誤) 平 博和 (正) 平 和博

CONTENTS

Preface

- 912 **The Fine Line between Sports and Technology**
Ryota NISHIZONO (NTT Communication Science Labs.)

Special Features

New Normal of Information Society

- 928 **0. Foreword**
Itaru KANEKO (Nagoya City Univ.) and Atsushi KEYAKI (DENSO IT Lab.)
- 930 **1. An Academic Event Went Virtual - The Future is Right There -**
Yuki IGARASHI (Meiji Univ.)
- 933 **2.1. What Has Happened With The Expansion of Learning Opportunities**
Akiko ORITA (Kanto Gakuin Univ.)
- 934 **2.2. "Face to Face" to "Side by Side"**
Hideki SUZUKI (Koganei Elementary School attached to Tokyo Gakugei Univ.)
- 935 **2.3. Online Lectures in Medical School in Japan**
Masako KAKIZAKI (Nagoya City Univ. Graduate School of Medical Sciences)
- 936 **2.4. A Possibility of Physical Education in Online Class - From Practice of Basketball Class -**
Kiwamu KOTANI (Ryutsu Keizai Univ.)
- 937 **2.5. IT Tools, They are So Useful for Hearing-Impaired Person**
Taketoshi YOKEMURA (Shibaura Institute of Technology)
- 938 **2.6. Online Document Sharing for Learning**
Yuko MURAKAMI (Rikkyo Univ.)
- 940 **3. Covid-19 and Teleworking in Japan**
Koji SHINJO (Rsupport Co. Ltd.)

Reports

- 914 **26th-generation Mitou Super Creators**
Ikuo TAKEUCHI (IPA, Senior Project Manager of Mitou Program)

Algorithm Starting from Scratch

- 960 **Show Algorithms to Everyone**
Kensuke ONISHI (Tokai Univ.)

"Peta-gogy" for Future

- 965 **Before Your Graduation**
Sachiko NOSAKA (Tokyo Shoseki Co., Ltd.)
- 966 **Motivated High-School Teachers for Informatics are Steadily Produced**
Mitsugu SUZUKI (Shimane Univ.)
- 970 **How Should We Train Talented People to Teach Programming Education?**
Takuro OZAKI (Osaka Kyoiku Univ.)

Let's Learn Informatics

- 976 **Let's Start with "Three Doubts". Data Science in High School Information Studies**
Noriyuki TAKEYOSHI (Hinode Junior & Senior High School)

-
- 945 **Shopping Boast**
 - 946 **Topics**
 - 975 **Gathering to Share Original Programming Projects for Junior**
 - 983 **IT Travelog Manga**
 - 984 **IP SJ Activity Report**
 - 989 **Biblio Talk**
 - 992 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**

次号 (10月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「小特集」 COVID-19 とデータ・AI ガバナンス：アジアにおける中長期的展望

壊滅的なリスクに対抗するための倫理とガバナンスの展望：COVID-19 から汎用人工知能の長期的な安全問題まで／シンガポールと COVID-19 制御—2つの都市の物語？／COVID-19 に取り組むための技術活用：韓国からの教訓／COVID-19 対策から見えてきた日本の AI / データ利活用の課題と展望

特別解説：脱ハンコと電子契約.....大泰司章

報告：2020年 IPSJ/IEEE-CS Young Computer Researcher Award 紹介 / 2020年 IPSJ/ACM Award for Early Career Contributions to Global Research 紹介

教育コーナー：べた語義

連載：IT 紀行 / 集まれ！ジュニア会員！！ / 買い物自慢 / 5分で分かる！？有名論文ナメ読み / 情報の授業をしよう！ / 先生、質問です！ / ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム

会議レポート：The Web Conference (WWW) 2020 会議報告

ご意見をお寄せください！

【9月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員） (g) その他…………… 4- []
- (5) 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員） (j) その他…………… 5- []
- (6) 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- []
- (7) 性別： (a) 男性 (b) 女性…………… 7- []
- (8-1) あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ…………… 8-1- []
- (8-2) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌およびWeb）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 8-2- []
- (9) どちらの媒体で記事をお読みにになりましたか？
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館） (c) Kindle (d) fujisan (e) その他…………… 9- []
- (10) 今月号（2020年9月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：スポーツとテクノロジーの繊細な未来…………… 10-1- []
- 報告：未踏の第26期スーパークリエイターたち…………… 10-2- []
- 小特集：情報化社会のニューノーマル
0. 編集にあたって…………… 10-3- []
1. バーチャル空間で学会主催イベントをやってみた…………… 10-4- []
- 2.1. 学びの場の拡大で起きたこと…………… 10-5- []
- 2.2. "Face to Face" の教育から、学びの "Side by Side" へ…………… 10-6- []
- 2.3. 医学部におけるオンライン講義の取り組み…………… 10-7- []
- 2.4. オンライン授業における体育実技の可能性…………… 10-8- []
- 2.5. 聴覚障害者支援、ITツールはこんなに使える…………… 10-9- []
- 2.6. 授業手法としてのオンライン文書共有…………… 10-10- []
3. コロナウイルスが引き起こした日本のテレワーク化…………… 10-11- []
- 買い物自慢：魅力的なオンライン授業をHDMIスイッチャーで作ろう…………… 10-12- []
- トピックス：研究会推薦博士論文速報…………… 10-13- []
- ゼロからはじめるアルゴリズム：アルゴリズムを見よう…………… 10-14- []
- べた語義：高校を卒業する前に…………… 10-15- []
- べた語義：意気のいい先生、育てます…………… 10-16- []
- べた語義：プログラミング教育を指導する人材はどのように育成するべきなのか…………… 10-17- []
- 連載：集まれ！ジュニア会員！！…………… 10-18- []
- 情報の授業をしよう！：「3つの疑い」から始めよう 高校情報科のデータサイエンス…………… 10-19- []
- IT紀行：特別編 リモートあるある…………… 10-20- []
- 学会活動報告：情報技術の国際標準化と日本の対応…………… 10-21- []
- ピブリオ・トーク：プレイヤー・ピアノ…………… 10-22- []
- 5分で分かる!? 有名論文ナナム読み：Yasutaka Furukawa and Jean Ponce : Accurate, Dense, and Robust Multi-View Stereopsis…………… 10-23- []
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事…………… 11-1- []
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家…………… 11-2- []
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）…………… 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可） 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 情報化社会のニューノーマル：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

〔15〕 会誌のオンライン版ができたらどのような記事を読みたいか、どのようなコンテンツが期待できるか、などで意見がございましたら教えてください。

〔16〕 会誌に対するご意見や感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担 当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会誌配布、会員特典、会費等口座振替、海外からの送金、賛助会員、電子図書館
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、出版、コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可、著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読、DP レポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP/トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、研究グループ、シンポジウム、国際会議、IFIP 委員会、情報処理教育委員会、ア krediteーション対応
■ 事業部門			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、プログラミングコンテスト、プログラミング・シンポジウム、協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー、短期セミナー、IT フォーラム、ソフトウエアジャパン、その他講習会
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度
■ 管理部門			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会、支部、選挙、総務系選奨、関連団体、アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、セキュリティ、電子化委員会、電子図書館、IPJSJ メールニュース
■ 情報規格調査会			
規格部門	問合せフォーム https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html	ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 https://www.itscj.ipsj.or.jp/	

情報化社会のニューノーマルでは、編集者の生活にも大きな影響があった。編集者が参加するMPEG標準化の国際会議も急遽リモート会議に変更。おかげでオーストリアの山荘で行うはずだった会議も終日自宅からのリモート参加になった。

しかし、良いこともある。グループウェアで議事は効率的だし、モニタやヘッド

セットをつかうと英語のコミュニケーションはむしろ楽だ。難点は、タイムゾーンによっては2AMから開始ということもある。それでも"I am happy to be in the meeting instead of in the bed with my wife."といったのがだれかは秘密。

(金子 格/本小特集エディタ)

書評 (ビブリオ・トーク)・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について、原稿を募集します。書評に関しては、「ビブリオ・トーク—書評—」、「ビブリオ・トーク—私のオススメ—」の2つのカテゴリを設けます。

a-1) ビブリオ・トーク—書評—：過去2年間に出版された、本会会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。

a-2) ビブリオ・トーク—私のオススメ—：お気に入りの本の紹介。

b) 会議レポート：情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本会会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格

原則として本会会員に限ります。

3. 応募の手続き

- 1) 表題：ビブリオ・トークの場合は、書評もしくは私のオススメの投稿カテゴリ、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。
- 2) 評者名（会議レポートの場合は筆署名）・所属・評者連絡先（住所、E-mail、Faxなど）の記載を忘れずに。
- 3) 本文：ビブリオ・トークは1,500字以内または3,000字以内（1または2ページ）。会議レポートは2,100字前後で書く。
- 4) その他：（必要であれば）参考文献、付録、図、表をつける。詳しくは「原稿執筆のご案内／書評・会議レポート」（<https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/shohyonews.html>）を参照してください。

4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会／応募先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp



複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

尚、本会会員（賛助会員含む）および著者が転載利用の申請をされる場合には、学術目的利用に限り、無償で転載利用いただくことが可能です。ただし、利用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association For Copyright Clearance (JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JACC (<http://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

..... 広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	1色
表2	330,000円 (税抜)	—
表3	275,000円 (税抜)	—
表4	385,000円 (税抜)	—
表2対向	300,000円 (税抜)	—
表3対向	265,000円 (税抜)	155,000円 (税抜)
前付1頁	250,000円 (税抜)	135,000円 (税抜)
前付1/2頁	—	80,000円 (税抜)
前付最終	—	148,000円 (税抜)
目次前	—	148,000円 (税抜)
差込 (A4変形判 70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税抜)	
差込 (A4変形判 70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税抜)	
同封 (A4変形判 1枚)	350,000円 (税抜)	

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000部
 体裁 A4変形判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地250mm×左右180mm
 1/2頁 天地120mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地280mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

..... 掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」 61巻9号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース 表2対向 とめ研究所 前付最終
 フォーラムエイト 表2
 富士通 表4 すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 -) _____

TEL () - FAX () -

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社ヘリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world
NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機 (株)

CyberAgent.

(株) サイバーエージェント

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

RECRUIT

(株) リクルート

Google

グーグル合同会社

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

TOSHIBA

(株) 東芝

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

FORUM 8
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

TTC
Telecommunication
Technology
Committee

(一社) 情報通信技術委員会

NTT Data

(株) NTT データ

GREE

グリー (株)

Rakuten
Institute of Technology

楽天技術研究所

IA japan

(一財) インターネット協会

ISA

情報サービス産業協会

TREND MICRO

トレンドマイクロ (株)

NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

NTTテクノクロス

NTT テクノクロス (株)

uejima

(株) うえじま企画

OKI

沖電気工業 (株)

Canon
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン (株)

CORE MICRO SYSTEMS INC.

コアマイクロシステムズ (株)

SANBI

三美印刷 (株)

SEPTENI

(株) セプテーニ

SONY

ソニー (株)

team Lab

チームラボ (株)

TECHNOPRO
Design

(株) テクノプロ
テクノプロ・デザイン社

Panasonic

パナソニック (株)

MIZUHO みずほ情報総研

みずほ情報総研 (株)